

# 憲法改悪反対、 野党共闘で 政治の転換を



改憲の口実に  
しないで!

## ■「自衛隊を憲法に 書き込む」だけ？

— ねらいは海外での戦争を  
可能にすること

安倍首相は憲法9条に軍隊である自衛隊の存在を書き込むと主張しています。

もし、そうなれば9条2項(「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない」)は無きに等しいものにされてしまいます。安倍首相の狙いは、安保法制(戦争法)の発動による海外での戦争に道を開くことです。

## ■ 憲法を変えなくても 学費の無償化は可能

大学までの学費無償化は今の憲法でも可能——多くの憲法学者が指摘しています。

問題は憲法ではなく、高い学費を押し付け、奨学金を高利の「学生ローン」のようにしてきた自民党・公明党の政治です。

## ■ 平和でこそ 商売繁盛

— 改憲に反対しましょう

国民の願いは、憲法に基づき、民意を尊重し、平和を大切にする——立憲主義、民主主義、平和主義の政治を実現することではないでしょうか。

市民と野党の共同で、独裁・暴走・ごう慢な安倍政権に代わる新しい政治を実現しましょう。

民商・全商連は「平和でこそ商売繁盛」を信条とし、憲法改悪に反対しています。「憲法守れ」の署名にご協力ください

全国商工団体連合会

〒171-0031 東京都豊島区目白2-36-13

TEL 03-3987-4391

FAX 03-3988-0820

<http://www.zenshoren.or.jp>

